

ロシアによるウクライナ侵攻について

2022年2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を行いました。

このことは、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できるものではありません。

長岡京市では、昭和20年7月19日に乙訓地域で唯一の空襲となる神足空襲により、一人の尊い命が失われ、数名が怪我をされました。

二度とこのような悲劇を繰り返さないことを誓い、長岡京市では、平成元年に7月19日を「平和の日」と定め、平成12年に恒久平和を誓う「いのち輝く長岡京市平和都市宣言」を行っています。

「いのち輝く長岡京市平和都市宣言」にもあるように、「こころ豊かで、ゆとりのある平和な暮らしは、私たちの願いです。」

私たちは、ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍のウクライナからの撤退と国際法に基づく誠意を持った対応を強く求めます。

令和4年3月3日

長岡京市長 中小路 健吾

長岡京市議会議長 三木 常照